

現役先生のための

特別講座 開催 催！

教師として「教える」役割は何ですか。
知識の伝達ですか？

生徒たちに正答を求めて直ぐ解き始めさせてはいませんか？

それでは、社会で優れた仕事ができる人間に育たないばかりか、大学受験にも対応できない人間を育てることになります。

問題解決力とは、具体的にどのような力なのか？

問題解決力を身に付けさせるための教授法とは？

「自ら問題点を見つけ、自ら考え、自ら行動し、自ら解決する」ための教授法とは？

変化する大学入試にも対応できる力を身に付けさせるためには何をすればいいのか？
中学の数学問題を通して解説していきます。

＜講師：森永 克美＞

1978年 一橋大学 経済学部卒

1991年 (株)ナガセに入社

スクール川越校教室長

育英舎塾長（茨城）

塾長時代に中学受験では近隣の大学

附属中、私立中において7割の占有率。

また高校受験ではNo1公立高校に3割

以上の占有を実現した。その独特の

指導方法は生徒の勉強の概念を大きく

変えた。

現在は雇用開発センターで人材育成

について各方面で活躍中。

2015年

3月25日(水)

講座15:00～16:30<無料>

懇親会(希望者)17:00～18:30<1,500円>

会場 雇用開発センター内 ジパングホール

申込先 一般財団法人雇用開発センター

Email:kouhou@earc.or.jp

お問合せ先 東京都港区白金台3-4-17 RIS白金台

電話 03(5447)7610

※メールで氏名を書いていただき、講演、懇親会のお申込をお知らせ下さい。

一生役に立つ問題解決力の習得法！ 数学で身につける

＜会場地図＞

